

建築改修工事特記仕様書

工事概要

工事名称	国立青少年教育振興機構 国立山口徳地青少年自然の家 野外炊事棟雨除け設備設置工事		
工事場所	山口県山口市徳地船路668 国立山口徳地青少年自然の家 構内		
完成期限	平成30年3月30日（金曜日）		
工事の種類・規模等	棟名称	野外炊事棟	
	工種	新設	
	構造・階数	木造平屋建て	
	建築面積	18.0 m ²	
	延べ面積	18.0 m ²	
	延べ面積計	18.0 m ²	

(1.3.8) 発生材の処理等
関係法令に従い適切に処理するもの
建設廃材

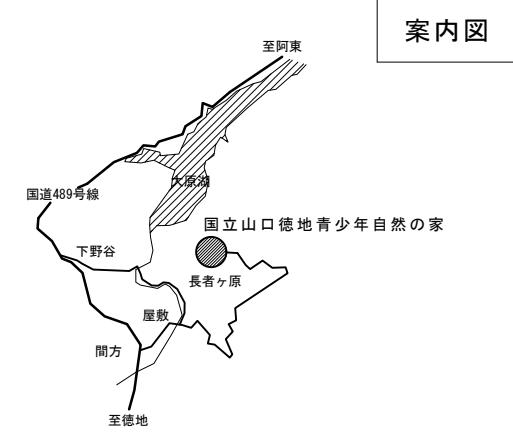
(1.6.5) 施工の検査等
次について報告を行う。

(1.8.2) 完成図
完成図の様式等は次による。
作成方法 製本、CADデータ(JWW、DXFとし、GD-Rに記録)
原図サイズ A3版

関係法令に従い適切に処理するもの
建設廃材

次について報告を行う。

完成図の様式等は次による。
作成方法 製本、CADデータ(JWW、DXFとし、GD-Rに記録)
原図サイズ A3版



2章 仮設工事

(2.2.1) 足場その他

枠組足場を設ける場合には、「手すり先行工法に関するガイドライン（厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日策定）」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組み立て、解体又は変更の作業は「手すり先行工法による足場の組み立て等に関する基準」の2(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用据置き方式により行うこと。

一般特記事項

12章 木工事

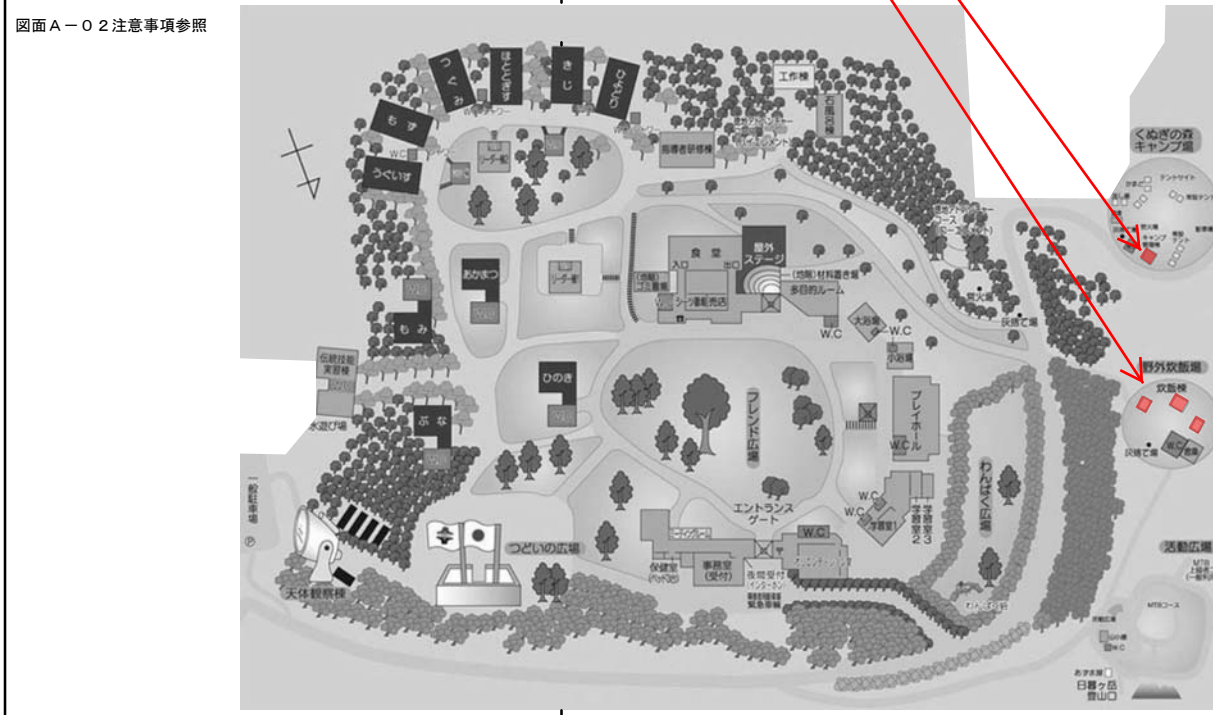
総則

- この工事の受注者は、独立行政法人国立青少年教育振興機構工事請負契約基準、現場説明書、特記仕様書 1枚、図面1枚、公共建築改修工事標準仕様書（統一基準）（建築工事編）（平成28年版）、文部科学省建築改修工事標準仕様書（特記基準）（平成28年版）、及び工事写真撮影要領に基づき工事を施工する。
- 特記仕様書の適用方法、
 - 印で始まる事項及び表中の・印の事項は、○印の付した事項のみ適用する。
 - で抹消した章及び項目の当該特記事項は、すべて適用しない。
 - 表中の数字、文字又は記号を記入する事項は記入してある事項のみ適用する。
 - 特記された材料、製造所、製品名、施工業者等の取扱いは、特記されたもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。
 - 左欄の（ ）、（ ）内の数値は、下記の各該当番号を示す。
 （ ） 公共建築改修工事標準仕様書（統一基準）（建築工事編）（平成28年版）
 （ ） 文部科学省建築改修工事標準仕様書（特記基準）（平成28年版）

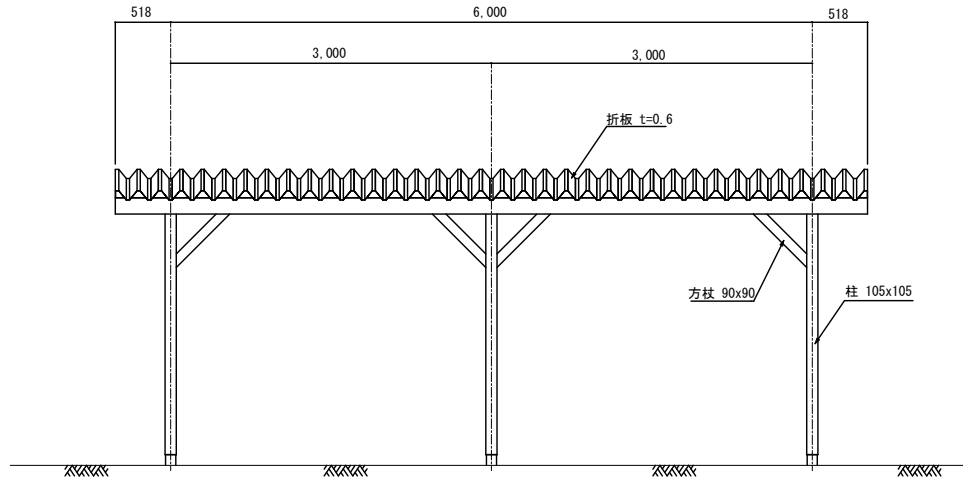
(1.3.5) 施工条件
この工事現場では、次の施工条件による。
工事期間中は、施設利用者及び職員等に対する安全対策を十分に行うこと。
施工時間は基本は9:00~18:00とするが、困難な場合は監督職員との協議による。休館日指定は、青少年自然の家の指示による。

(12.2.1) 木材

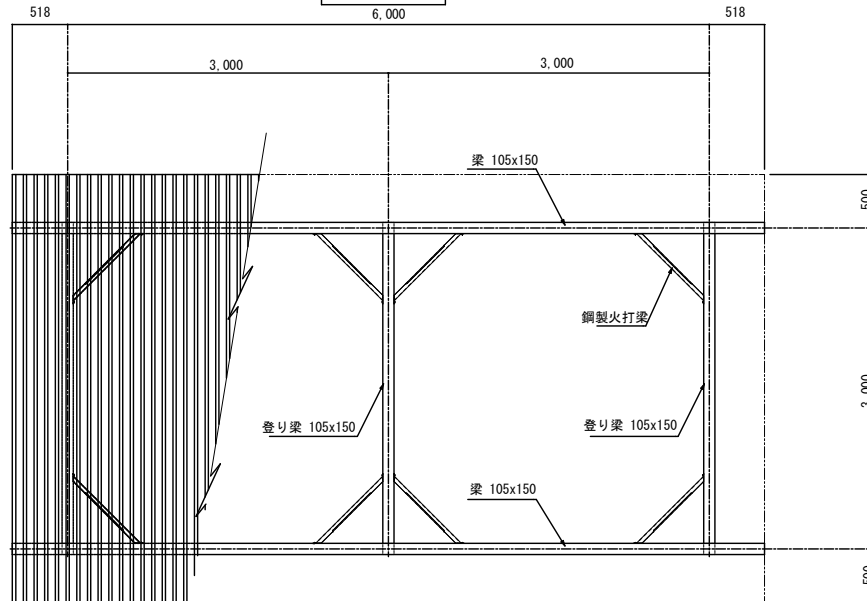
図面A-02注意事項参照



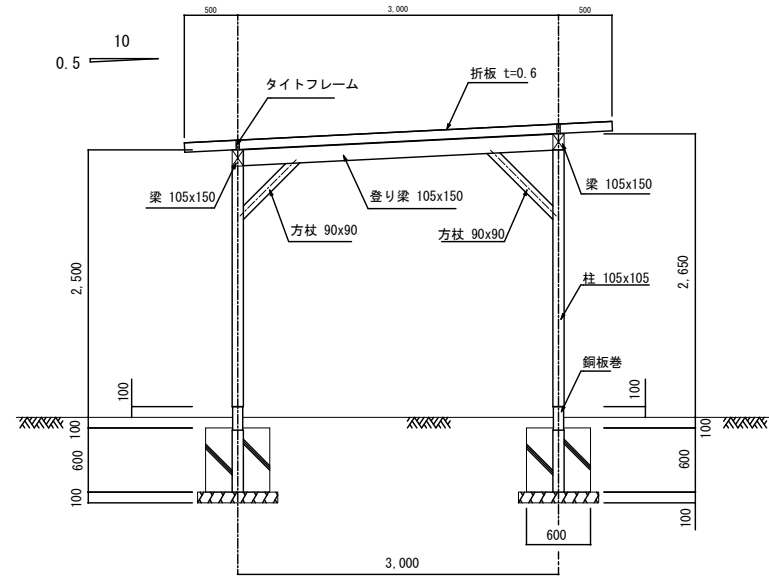
記 事	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				工事名称	国立青少年教育振興機構 国立山口徳地青少年自然の家 野外炊事棟雨除け設備設置工事	年度	H 2 9
	施設管理室長	係長	主任	係員	図面名称	特記仕様書・案内図・配置図	縮尺	図面番号
						NON	A - 01	



立面図



小屋伏図



断面図

- ※(注)
- 1) 木材は山口県産杉材とし、角材はプレーナー仕上げとする。
 - 2) 木材は、木材保存剤 (JIS K 1570) ペンタキュア・ニュー-B.M. を加圧式保存処理方法 (JIS A 9002) により処理する。
 - 3) ボルト・ワッシャー・ナットは、溶融亜鉛メッキ仕上げとする。
 - 4) 本部表面は、木材保護塗料 塗装仕上げとする。
 - 5) 本製品は、(一社) 日本公園施設業協会のSPL表示認証企業にて製作する。
 - 6) 製品は、(一社) 日本公園施設業協会の生産物賠償責任保険加入製品とする。

記 号	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				工事名称	年度
	施設管理室長	係長	主任	担当	国立青少年教育振興機構 国立山口徳地青少年自然の家 野外炊飯棟雨除け設備設置工事	H29
					図面名称	縮尺
					平面・断面・小屋伏図	1/50
					図面番号	A-02